

SPODで実施する新任教員研修の認証について(案)

1. 背景・目的

2008年のFD義務化から10年以上が過ぎ、FDは単なる授業改善の範疇を超えて、各高等教育機関における教育改革と密接に関連した重要な取り組みに位置付けられるようになってきています。現在、中央教育審議会大学分科会教学マネジメント特別委員会において、「FDの高度化」が議論されており、組織的かつ十分な質を伴ったFDの展開が今以上に強く求められることとなります。

日本高等教育開発協会(JAED)は、日本の高等教育機関の教育と学習の質の向上に貢献することを理念とした、FD担当者による専門家団体です。大学教員の教育能力の開発と評価についての提言「FD2030」を作成し、所属委員が中央教育審議会大学分科会に関連する委員会の委員を務めるなど、政策と連携した取組も行っています。その一つとして、質が保証された新任教員研修の認証を行っており、今後は日本の高等教育機関における新任教員研修全体の質保証が進められることが期待されます。

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)では、2010年度より各コア校が開催する新任教員研修を標準化させ、国立教育政策研究所が作成した「新任教員研修プログラムの基準枠組み」をもとに、質の伴ったプログラムとして実施してきました(参考資料「新任教員研修プログラムの基準枠組み対応表」)。

そこで、SPODで実施する新任教員研修について、一括してJAEDの認証を受け、研修のさらなる質向上、及びSPOD内外に対して質が保証された研修であることを示していくことを提案します。

2. 内容

参考資料「FDプログラム認証手順」に従い認証申請シートの作成、JAED担当者とのヒアリングを行い、プログラムの認証を受けます。

3. スケジュール

2020年3月末をめどに担当者が「FDプログラム認証申請シート」を作成し、2020年度第1回SPODコア会議において案を提出し、承認を得たのちJAEDへ申請を行います。その後、必要なヒアリング及び認証シートの修正等を行い、2020年度内に認証を受けることとします。

4. 担当者

認証申請シートの作成、JAEDのヒアリング対応等については、担当者を定めて行います。その際に、各コア校の研修実施責任者に、研修に関する質問及び相談をさせていただくことがありますので、ご協力よろしくお願い致します。

令和元年度愛媛大学教育改革シンポジウム実施要項

■ 目的

愛媛大学の教育改革の現状を広く知らせるため、愛媛大学教育改革促進事業(愛大教育改革GP)採択課題の進捗状況及び成果を含め、学内外で評価されている本学の教育改革の取組について、広く公表し、教育内容・方法の改善に関する理解を深める。

■ 日時 令和2年3月5日(木) 10:00～12:00

■ 場所

- ・事例報告等(プログラム1～3): 共通講義棟B(旧法文学部講義棟) 2階 201
- ・ポスターセッション(プログラム4): 共通講義棟B(旧法文学部講義棟) 1階 CRI-1

■ プログラム

1. 学長挨拶【10:00～10:05】(5分)

2. 学内の教育改革の事例報告【10:05～10:45】

①事例報告・教育学部(15分)

「キャリア形成セミナーを生かした愛大学生コンピテンシー習得と愛媛県教員育成指標達成の両立」

②事例報告・理学部(15分)

「理学部改組に向けた初年次教育の改革と科学コミュニケーションプログラムの導入」

③質疑応答(10分)

3. 愛媛大学教育改革促進事業について【10:45～10:55】(10分)

※次年度愛大教育改革GP特別テーマ等も併せて説明

(休憩及び会場移動)

4. 愛媛大学教育改革促進事業採択取組の実施総括(ポスターセッション)【11:05～12:00】

ポスターによる発表、参加者との質疑応答を通じ、発表者・参加者双方が教育内容・方法の改善に関する理解を深める。また、学生や一般参加者に対しても、愛媛大学の教育改革の現状を広く知らせる。

- ・平成30年度採択(種目A・B)グループにおいては、2年間の実績報告
- ・令和元年度採択(事業期間2年)グループにおいては、1年間の中間報告
- ・令和元年度採択(事業期間1年)グループにおいては、1年間の実績報告

■ 参加対象者 学部長, 教育コーディネーター, 一般教職員, 学生, その他一般